

すぎはら

杉原地区ふるさとづくり推進協議会だより

第215号

令和4年1月15日広報委員会 発行

電話 455 - 2570 (杉原公民館)

E-mail:sugiharakouminkan@city.toyama.toyama.jp



新年のご挨拶



杉原地区ふるさとづくり
推進協議会

会長 平井 郁夫

皆様、新年明けましておめでとうございます。令和4年の新春を穏やかに迎えになったことと、お慶び申し上げます。

また、日頃よりふるさとづくり推進協議会の活動に格別のご理解、ご協力をいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

昨年は令和2年から継続している新型コロナウイルス感染症がものすごい勢いで拡大し、富山県内でも8月には1日で100名以上の感染者が出る日が続く非常事態となりました。秋に入り、ようやくワクチン接種の効果が現れ感染者数が減り、11月頃から感染者ゼロの日が続くようになり、明るい兆しが見え始めたのもつかの間、海外では爆発的に再発症し新しい変異株の発生等、まだまだ予断を許さない状況下であります。このウイルスとの闘いは長期化が予想されますので感染症対策の基本であります「マスク、うがい、手洗い、3密回避」を徹底し、長引くコロナ危機を気を緩めずに乗り越えていきましょう。

さて、この2年間はコロナのため公民館行事が縮小や中止となり地区内の交流や親睦を深めることが出来ませんでした。今年は文化祭開催の年でもありますし、これまで制限されてきた諸行事が実施出来る環境となることを期待し、企画・準備を進めて参りますので、積極的なご参加を宜しくお願い致します。

結びに、新しい年が杉原地区と皆様方にとりまして平和でよい一年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



杉原地区自治振興会

会長 中井 義則

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、新年早々から35年ぶりとなる100cmを超す

大雪、そして2年間に渡り続いたコロナ禍の下、住民皆様方と一緒に活動すべく自治振興会活動が制約され、運動会や文化祭と諸行事がことごとく中止せざるを得なかった年でした。何とかしたいと思ひ役員及び関係者と検討して参りましたが適わず、誠に残念な「丑年」でした。

そんな中、19年振りに新市長の誕生、そして市議会選挙では八尾町に3名の市議会議員が誕生致しました。

また、東京2020五輪・パラリンピックでは、大きなトラブル・感染もなくアスリートの活躍がございました。中でも八尾町に祖母を持つ「八村 塁」選手が旗手を務め、メダルラッシュに沸いた中、お隣の山田村出身の「中山 楓奈」選手が、スケートボードで見事に銅メダルを獲得するなど、明るい素晴らしい話題がございました。改めて喜びたいと思います。

さて、10年余り前から取り組んで参りました統合中学校が、いよいよ新「八尾中学校」として4月に開校となります。地元の皆様方の要望を取り入れて頂き、周辺の通学路の改良工事も順調に整備されております。今月末に引き渡しの予定です。

あわせて、八尾町出身の女優でタレントの「柴田理恵」さんに作詞頂き、歌手であり作曲家の「南こうせつ」氏の作曲で素晴らしく歌いやすい校歌が出来上がりました。少しでも早く住民の皆様にご披露できればと思っております。新春と共に、新八尾中学校に通学する生徒達の笑顔が浮かんで参ります。

杉原地区住民の皆様、寅年の今年こそコロナ感染状況が収束して、自治振興会としての活動が出来る事を楽しみに期待致したいと思っております。皆様方の益々のご健勝とご活躍、そしてご多幸を心よりご祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。



高齢者学級 交通安全教室 10月20日



富山西警察署交通課・警部補 萩原真博さんにお越しいただいて高齢者の交通安全についてお聞きしました。高齢者の事故がなぜ多いのか、どうすれば減少させることができるかを、歩行者目線とドライバー目線で話されました。



押し花教室 10月27日



押し花をラミネート加工し、写真立てにしました。使用した花は公民館で育てた花や、野の花です。小さい花は、静電気や風で思い通りの場所に置くことができず少々大変ですが、2作品、3作品と作っていくうちに押し花の扱いにも慣れ、素敵な作品を完成させることができました。



同時開催として、食生活改善推進連絡協議会から【ガン予防のための食事術】～もっと野菜を食べましょう～とのタイトルでお話を聞きました。



第86回 杉原いきいきサロン 11月17日



今年度2回目の杉原いきいきサロンを開催しました。北陸電力(株)富山支店 総務地域チームの桑原 勉さんを講師に迎え、北陸電力出前講座『いつも使っているのに知っているようで知らない電気のお話』の講演をしていただき、発電所の種類や、発電の仕組み、家庭での使い方などの話をお聞きしました。電気をたくさん使う家電製品にはどんなものがあるのか、家庭でできる節電方法などの生活に密着した話はとても興味深く聞くことができました。



杉原こども園3歳児のみなさんによるかわいらしい体操とダンスも披露されました。

世代交流会 食品サンプルでつくるクリスマス飾りづくり

11月27日

滝川真弓さん（TTサンプル）にお越しいただき、13個のミニシュークリームを積み上げた、かわいくて美味しそうなクリスマス飾りをつくりました。本物そっくりのフルーツや、お菓子などのパーツを選び、それを組み立てるととても楽しい作業でした。完成した作品はそれぞれのセンスが光るすてきなクリスマス飾りに仕上がりました。



フラワーアレンジメント

12月15日

マナコフラワーアカデミー【アトリエ masumi 主宰】村上真須美さんにお越しいただき「フラワーアレンジメント」教室を開催しました。バンブー・シンビジウム・葉牡丹・千両・松・洋菊を使用しました。バンブーの上には水引で作った鶴をのせ、そこから金色のラインが流れるとても美しい正月用アレンジです。花器の色に合わせ、黒と赤の紙を敷くことにより一層華やかになりました。



ジュニアビーチボール YATSUO カップ 2021 大会 12月5日



八尾スポーツアリーナで開催された大会には中学生のチーム『杉原ジョーカーズ』と小学生のチーム『杉原キング』が出場しました。両チームとも決勝トーナメントに勝ち上がり、『杉原ジョーカーズ』は準優勝に輝きました。

杉原少女ビーチボールクラブでは一緒に活動するメンバーを募集しています！毎週金曜日19：00から杉小体育館で練習しています。気軽に見学に来てください。男の子も大歓迎です。

【代表：松本 090-4326-5871】

杉原地区教育振興会からのお知らせ

杉原地区教育振興会では、高校生以下の生徒・児童の全国規模相当のスポーツ大会や文化大会に出場する人を応援しています。

(該当する方の情報把握が難しくなっておりますので、情報提供を地区センターまでお願いします。電話 455-2570)

第145回北信越高校野球大会

毛利 圭史 (高1)

北信越大会では、レベルの高いチームと試合をすることができ、自分自身の課題が多く見つかりました。見つかった課題を克服できるようにこれからの練習に励みます。



第101回全国高等学校ラグビー大会

横道 晴也 (高3)

全国高校ラグビー大会に3年連続出場し、目標の花園1勝は叶いませんでしたが、チーム一丸となってトライを決めました。次のステージでも経験を活かして頑張ります。



委員長のひとりごと

国内製薬メーカーランキング

舟木智洋

みなさん、お元気でしょうか？

今回も身近なおくすりのお話しておつきあい下さい。

日本国内には、大なり小なりの製薬メーカーが数多く存在しており、皆さんのご存じのメーカーさんも数多くあるのではないかと思います。今回は日本国内の製薬メーカーのランキングをご紹介します。

まずはこちらの表をご覧ください。

国内製薬会社売上高ランキング

| 順位 | 社名 | 順位 | 社名 |
|----|---------|----|--------|
| 1 | 武田薬品工業 | 9 | 塩野義製薬 |
| 2 | 大塚HD | 10 | 協和キリン |
| 3 | アステラス製薬 | 11 | 小野薬品工業 |
| 4 | 第一三共 | 12 | 大正製薬HD |
| 5 | エーザイ | 13 | 参天製薬 |
| 6 | 中外製薬 | 14 | 明治HD |
| 7 | 大日本住友製薬 | 15 | 日医工 |
| 8 | 田辺三菱製薬 | 16 | 沢井製薬 |

この表は、2019年の国内製薬メーカーの売上高のランキング表です。第1位が武田薬品工業ですね。最近では聞きませんが、一昔前のTVCMで「タケダ、タケダ、タケダ〜」というフレーズのミュージックと赤い三角形のトレードマークを記憶している方も多いと思います。近年は海外の製薬会社などを買収し、規模の拡大と収益の確保をはかりながら世界に目を向けた経営をされている企業です。日本の会社ですが現在の社長は外国人の方です。

第2位が大塚HD。大塚といえば、飲料のオロナミンCとかポカリスエットなどが有名ですが、輸液などはかなり

のシェアをしています。

第3位がアステラス製薬。こちらは山之内製薬と、藤沢製薬が合併して出来た会社です。免疫抑制剤や、泌尿器領域のお薬が得意な会社です。富山にも関連会社が操業しています。

以下、第一三共、エーザイと続きますが、富山にゆかりのある会社と言うことでは、大正製薬HDと日医工があげられるのかなと思います。大正製薬HDは「鷲のマーク」がトレードマークでドリンク剤のリポビタミンDが有名ですが、新型コロナウイルスの流行で効果があるかもとされたアビガンというお薬は子会社の富山化学が開発したお薬です。

日医工は富山市に本社がある企業でランキングでは15位と表の中では下位のようにランキングされていますが、16位の沢井製薬と日医工だけがジェネリック薬メーカーです。日医工と沢井製薬はジェネリック薬のリーダー的なメーカーです。逆に言えばジェネリックメーカーは大手の新薬メーカーとは企業規模が桁違いに小さい中で頑張っている会社と言うことが出来ますよね。それだけに今回の業務停止の行政処分は残念に思います。いち早い信用回復への対応が望まれます。

ランキング以外にも富山県には配置薬を作っている小さな医薬品メーカーも数多くありますし、虫さされのムヒで有名な池田模範堂のようなピカリと光る商品を持っている企業もあります。

『富山のくすり』ということばがあるように、富山県内は医薬品関連の企業が数多く操業しており、富山県の医薬品生産金額の全国順位は平成29年の統計で第2位となっています。それらの企業が私たちの健康や、暮らしを支えているのだと思うと、とても誇らしくなりますね。

それでは、今回はこれまでとしましょう。

我が家のペット紹介



人が大好きなので、はじめましての人でも吠える事なく(興奮してしよわしなくなるけど)しっぽを振ってヒコーキ耳になる可愛い子です。これからもよろしくね!

(大杉 I. S)

【あんちゃん】 柴犬
2020年7月29日生
(1歳5ヶ月) 女の子



通称「きな」で〜す。みんなは気まぐれなおてんば娘というけれど、お腹がすいた時はスリスリしながら得意の猫なで声で甘えて家族を和ませています。

(大杉 M)

【きなこ】 8歳 女の子



1月～3月行事予定

1月下旬 手打ちそば教室 中止

3月6日(日) 春季清掃(青・緑)

杉原地区 人口 6,800人(6,906人) [令和3年11月末日現在]
世帯数 2,451戸(2,446戸) ()内は昨年度